

作業の進め方について

1. 会議の役割と作業の基本

- (1) バスケットの街づくり推進会議は、市民同士の協働、市民と行政の協働で計画を作り、実行・点検していく組織を想定しています。
- (2) 今年度の会議では、計画の目標や重要な取組の案を検討していきます。
- (3) ワークショップを行いながら意見をまとめていきます。

2. 作業の進め方

(1) 事前検討シートの作成

会議は月1回、計5回という限られた中でまとめていくため、毎回の会議の前に、皆さんから「事前検討シート」を作成・提出してもらい、会議そのものの時間を有効に使いたいと思います。

結果的には、出席できなかった方の意見も把握できることとなります。

(2) 協議の手順

協議は、計画の3層について、「目標」から始めて、「取組」に掘り下げていきます。

第2回：目標（1・2層）→第3回：取組（3層）→第4回：重要な取組（3層）
→第5回：最終確認（1～3層）後、市長へ提言、と進みます。

第3回で提示する予定の「計画の骨子」は、目標（1・2層）となります。

(3) 準備会の検討結果をベースに

検討にあたっては、この会議の前段として設けた「準備会」がまとめた検討結果をベースに、慶應義塾大学 SFC 研究所の基礎調査報告書をはじめ、各種基礎資料を参考にさせていただきます。

具体的には、準備会の検討結果をベースに、ポイントと思うこと、抜けていることなどを事前に皆さんから洗い出してもらい、会議の中で集約していきます。